



こひろ青梅

東京都青梅市藤橋2-614-18

TEL：0428-78-2455（居宅・訪問）

東京都青梅市河辺町1-816-10

TEL：0428-23-8220（用具）

地域ケアサポート館 福わ家・小規模多機能ホーム

東京都青梅市藤橋2-614-18

TEL：0428-78-2100

地域ケアサポート館 福わ家・グループホーム

東京都青梅市藤橋2-614-6

TEL：0428-78-2100

地域ケアサポート館 福ら笑（ふらわー）

小規模多機能ホーム・グループホーム

東京都羽村市川崎1-7-8

TEL：042-555-6678

訪問看護ステーションおれんじ

東京都あきる野市草花3682番地

TEL042-533-3401

令和3年3月号

やさしさシリーズ



毎月季節の絵手紙を作って持ってきてくださるご近所さんから今月
はお雛様の絵手紙を頂きました（'▽`*）
見ているだけでほっこり、心が温まります♡

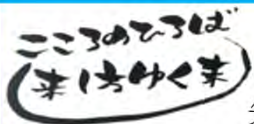


子供が小さい時に、よく読んで〜とせがまれた絵本です。人間だけじゃなく、いろんな動物が「うんうん」と頑張っとうんち💩が出ると、あ〜スッカリ！とニコニコ^_^。うんちが出ると気持ちが良いもの！

私が介護の仕事を初めたばかりの時、オムツ交換の仕事でどうかうんちに当たりません様に〜と思っていた時があったのですが、一緒に働いていた看護師さんが「うんち出て良かったですねー！」と心から喜んでる姿を見て感心したものでした。

先日、ヘルパーさんから、便が出そうで出なくて苦しんでいる利用者さんのトイレ介助に付き添っていた時「あなたは戦友よ〜」と声をかけてくれたという話を聞きました。訪問介護の仕事を続けていて便を出す為に大変な思いをされている方々に出会います。下剤を飲んで何時間もお腹が痛くて苦しんだり、オムツから便が漏れてヘルパーを待っていてくださったり。そして申し訳なさそうに…

絵本のように原点に戻り、うんち💩が出ることは人が生きるために絶対必要な事！良いこと！喜ばしい事！心から良かったですねーと思って仕事をしていますのでどうぞ私達にお任せください！ 福島



帰るべき居場所がある

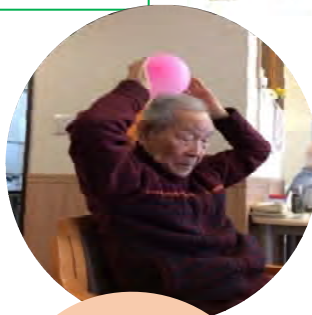
先月のつづき・・・スタッフが、Hさんの活動風景写真を奥さんに送ると、奥さんからこんな返信がありました『こんばんは、Hの妻です。素敵な写真をありがとうございます。主人の福わ家での様子がわからなかったのも、正直、お役に立ててるのかな？なんて不安に思っていたんですが、写真を見て、なんだか嬉しく感じました。私が言うのもなんですが、写真から主人の暖かさが伝わってくる感じがして、ホッとしました。それが利用者さんにも伝わっているのであれば幸いです。ご迷惑おかけすることもあるかもしれませんが、今後ともよろしくお願い致します』とのこと。ご迷惑なんてとんでもない、今日もHさんは元気に利用者に寄り添ってくれていますよ。

話は変わりますが、先日あるテレビドラマを見ていたら、「お金なんてなくても生きていける、そこに人さえいれば」というフレーズが耳に飛び込んできました。この、「人さえいれば」というところ、自分の居場所を考えたときにとても大切だなと思うのです。以前、「みえるとかみえないとか〜ヨシタケシンスケ:著」をご紹介したときに、「**自分の違いを受け入れ、他者の違いを受け入れることができ、互いがその存在を認め合えたら**」、と書かせていただきました。自分の居場所に大切なのは互いに認め合える人間関係ですね。Hさんがこれからもここに居たいなあと思えるような、そして私たちもいつまでも居ていいんだと言えるような、そんな居場所づくりを真剣に取り組んでいきたいと思います。

【青梅市藤橋】地域ケアサポート館 福わ家
小規模多機能ホーム/グループホーム



鬼は外! ふくわ~うち



今回は男性の皆さんが活躍されている場面に着目してみました。
皆さん決して前面に出て華やかな作業をする訳ではなく、自分のことは自分でやる。誰かに求められたら快く引き受ける。
今月はそんな場面が沢山見られました!!

【羽村市川崎】地域ケアサポート館 福ら笑
小規模多機能ホーム/グループホーム



福 笑
う門には 来たる



「二人仲良く、足をあげて気持ちよさそうですね」
「気持ちいいよ。最高~(笑)」
「いつも、こん人と一緒だよ」
ーありました、ありました。1年前も二人とても仲良くマッサージ♡

春のような陽気の日
ちょっとそこの公園までお散歩に。外でもこういうもので足腰を鍛えることが。

「おーい、今日は建国記念日じゃけ、花を植えよるよ」小規模の利用者さんが2階のGHの利用者さんのところへ行って声をかけ、ご家族から頂いたお花を畑に植えました。

お知らせ



登録ヘルパーさん募集中!一緒に働きませんか?
お気軽にお問い合わせください。



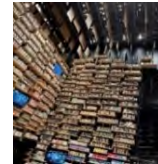
スタッフ紹介 ゆめまち

福わ家 勤務 中山 常之

はじめまして、中山です。読書、お酒、ライオンズ観戦が好きです。

自宅では94歳になる祖母の介護をしながら過ごしています。

毎日教わることも、喜びや楽しみも沢山！でもたまにしんどくなる。介護って葛藤の毎日ですね。先日、東所沢の角川武蔵野ミュージアムに行ってきました。建物や沢山の本にワクワクしてあっという間に時間が過ぎていました。色々な事に触れて引き出しが増えていくのは楽しいです。どんな時も、その時々自分には手を差し伸べてくれる誰かがいてくれて、人のあたたかさに救われ支えてもらって今があります。“少し汚れた棒でさえまっすぐならば杖になる。ささやかだけど役にたつそんな自分にしたいのだ”この歌詞を学生時代に耳にしました。今あらためて、この言葉が思い出されています。皆さんが暮らすこの街で、明るく力強く業務に取り組んでいきたいと思います。



スタッフ紹介 ゆめまち

福わ家勤務 北島 なな子

入社して半年が過ぎた頃だった。突然あの大きな揺れが襲った。

「すぐにTさんの家に行って！」主任が叫んだ。震える手でハンドルを握った。

まだ大きく道路は揺れていた。幸いご夫婦は無事だったが、何時いかなる時も皆さんを守ろうと、その時心に誓った。あれから10年。私も歳をとって、どちらが利用者さんでスタッフか分からなくなった。「あれ、それ」を連呼する事が多くなって、今は利用者さんに助けてもらっている。だから介護する者とされる者の境界を忘れる時がある。昭和の歌を合唱し、昔話をして笑い合う。無上の幸せだ。



訪問看護ステーション合同会社 おれんじ

訪問看護を始めて6ヶ月が経ち、仕事にも慣れてきた頃に新たに受け持ち患者を担当することとなった。「酒に酔い電車で女性に向かって、刃物を突き付ける」行為があり措置入院対応となった利用者である。受け持つことに対し正直戸惑いや恐怖を感じた。精神科病院ではよくあるケースだが、病院では処置や治療が直ぐに開始されるため、恐怖はそれほど感じたことはない。契約手続きを終え次回より単独の訪問となる。身の危険を感じつつ初回の訪問に向かったが、話してみると素直で物腰も低く、愛嬌のある印象を受けた。最初に感じていた恐怖や嫌悪感は嘘のようになくなった。1エピソードで他者を判断し、先入観を持つことで信頼関係及び看護の質への影響、援助への抵抗感を抱くことで、利用者の求めるサービス提供に行き届かないと改めて感じた。

松本 幸広



ち

「地域包括ケアシステム」

介護保険めいりき

高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を継続できるように、医療、介護、住まい、介護予防、生活支援などのサービスを日常生活圏域（自宅から30分以内）で一体的に提供することを目指すものです。

特に、介護予防・生活支援においては、これまでのように、自治体や各種サービスを提供する機関・事業者のみならず、**老人会、近隣住民、ボランティア**などの参加が重視され、**若い人も高齢の人も**、社会的な「活動」を行い、社会に「参加」することが期待されています。

大極